



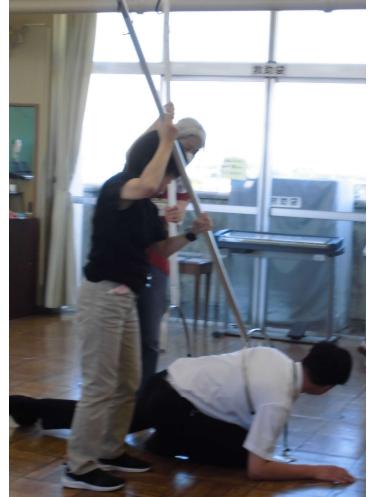
## 【教育目標】

自ら学び、  
ともに考えようとする  
子どもの育成

## ふしんしゃたいおうくんれん 不審者対応訓練 9/8 (金)

学校に不審者が侵入するようなことがあったとき、児童の誰ひとり、被害に遭うことのない対応ができるよう、児童の避難行動の訓練と、職員の組織的対応の訓練を行いました。

夏休み中に、職員で避難方法について改めて検討を行い、教室の扉を不審者が外から開けることができないようにする方策を考えたり、不審者への対峙の仕方の研修をしたりして2学期に臨みました。



訓練当日までに各学級で避難行動の学習を行いました。当日は、教育委員会や鈴鹿警察にご協力いただき、3階に不審者が侵入したという設定で実地訓練を行いました。子どもたちは担任の先生の指示をよく聞いて、机の下に潜るなどの避難行動をとりました。

訓練を通し、非常時には、いかに先生の指示をきちんと聞いて行動できるかが重要だと感じました。普段からそのような学校であるようにしていきたいと思います。

## ねん こうばんけんがく 2年 交番見学 9/27 (水)

2年生の2学期の生活科では、町で生活したり働いたりしている人々との関わりを深める活動を通して、町の良さや町の人々の温かさに気づく学習をしていきます。そして、町の人々への親しみや愛着をもつとともに、相手に合わせて適切に接したり、安全に生活したりできるようになることをねらいとしています。

その学習の一つとして、鈴鹿警察署平田交番を見学させていただきました。お巡りさんの仕事についてお話を聞かせていただいたりパトカーの中を見せていただいたりすることで、子どもたちは、交番が町に果たす役割やお巡りさんの思いを感じたことだと思います。

見学をしてきて終わりではなく、次の授業では、見てきたことや聞いてきたことをもう一度思い出し、わかったことを交流したり、自分が感じたことをカードに書いたりして振り返りを行いました。



# 3・6年 スポーツ出前授業 9/7(木) 9/20(水)

各競技のトップアスリートが学校に来て指導をしてくださる「スポーツ出前授業」。

今回は、馬術の授業を3年生と6年生が、ラグビーの授業を6年生が受けました。

馬術の授業には、鈴鹿市馬術協会の方が馬2頭とポニー1頭をつれて来てくださいました。馬とともに競技に挑む馬術は、日ごろから馬とのコミュニケーションを大切にしているそうです。言葉を話さない生き物とでもコミュニケーションをとり信頼関係を築くことはできるそうです。人と人の関わりも同じで、コミュニケーションをとり信頼関係を築くこと、他者の気持ちを考え思いやりをもつことを大切にしなければいけないと教えていただきました。授業の後半には、一人ひとり馬に乗せてもらいました。



ラグビーの授業には、三重ホンダヒートの方が来てくださいました。一流と二流の違いとして、「一流選手は失敗したときにヘラヘラしてごまかしません」という話から始まり、その後、様々な運動を次々に行いました。運動の途中にチームで“作戦”を話し合う時間が入り、その作戦に基づいてまた挑戦するという

流れでした。最後に、子どもたちの「楽しかった」という感想に、「なぜ楽しかったか」と問われました。「みんなと協力して勝ったから」「みんなが本気でやっていたから」「だらだらしないでいっぱい動いたから」と答えた子どもたちにまた一つ成長を感じました。

なお、ラグビーの授業の様子と6年生の子どもたちへのインタビューが、ラジオ番組「学校大好き」で放送されます。11月の毎週水曜日18:00~18:30、鈴鹿ヴォイスFM78.3MHzにてお聞きください。

# 後期児童会役員選挙 9/27(水)

児童会役員選挙に5、6年生から9名が立候補し、4~6年生が投票をしました。

立候補した9名の子どもたちのその気持ちがすばらしいと思いました。立会演説会の演説では、「学校の中心となってがんばってみたい」「新しいことにチャレンジしたかった」などと、立候補した理由を話していました。また、「目を見て元気にあいさつする人を増やしたい」「いろいろな人の意見を取り入れ、行事などを計画していきたい」など、役員にならどのように活動していきたいか具体的なイメージをもっていることからも、真剣に向き合っていることがわかりました。

